



明治生命館(重要文化財)

健全性

財務基盤の強化等を通じて、高い健全性を維持しています。

業績はスマートフォン・PCにて動画でもご確認いただけます

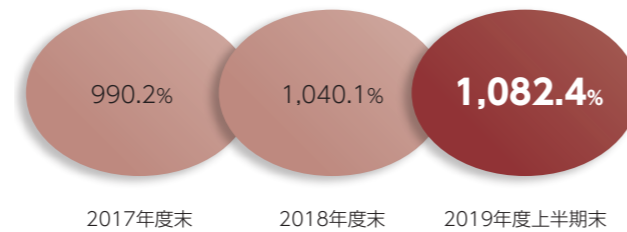


連結ソルベンシー・マージン比率

1,082.4%

株価の暴落など、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。この数値が200%を下回った場合は、監督当局による業務改善命令等の対象となります。連結ソルベンシー・マージン比率は1,082.4%となり、引き続き高い水準を維持しています。

■連結ソルベンシー・マージン比率の推移



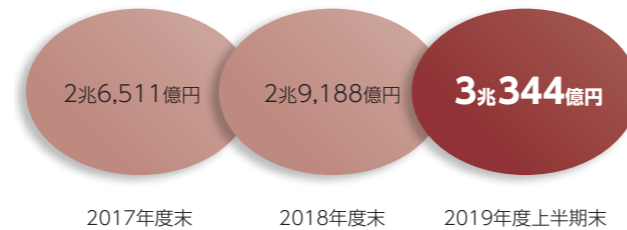
オンバランス自己資本

(明治安田生命単体)

3兆344億円

当社では、所定の内部留保と外部調達資本の合計をオンバランス自己資本と位置付けています。さまざまなリスクに備え自己資本の着実な積み増しに努めています。

■オンバランス自己資本の推移

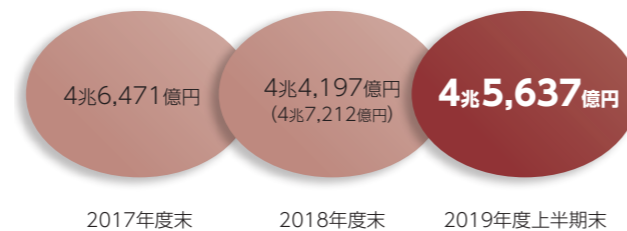


ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)

4兆5,637億円

企業価値を表わすヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)は、グループベースで4兆5,637億円となりました。

■ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (EEV)の推移



※ 2019年度上半期末EEVの算出から保険監督者国際機構 (IAIS) が検討を進める国際資本基準 (ICS) をふまえた終局金利を用いる手法に変更しています (2018年度末EEVについても2019年度上半期末と同様の手法により再評価した値を括弧内に表示)

格付 (明治安田生命単体)

会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。引き続き格付会社から高い評価を受けています。

(2019年11月1日現在)

* 「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。* 右記の格付は、当社が依頼して取得したものです。* 記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。* 格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。* 格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。

格付投資情報センター (R&I) 保険金支払能力	AA-
日本格付研究所 (JCR) 保険金支払能力格付	AA-
ムーディーズ (Moody's) 保険財務格付	A1
S&P 保険財務力格付け	A+

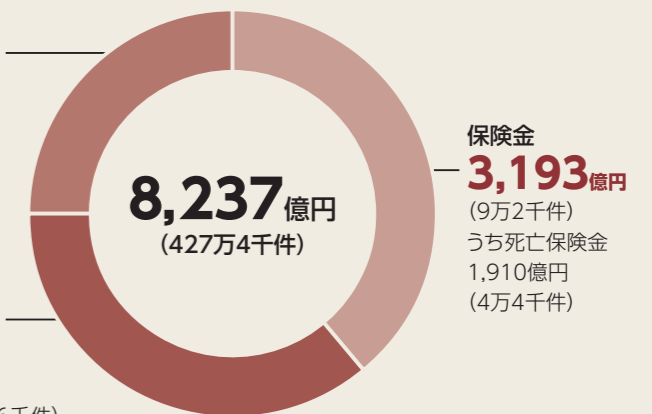
お役に立った保険金・年金・給付金

1日あたり 約45億円

2019年度上半期にお支払いした保険金・年金・給付金の合計額は、8,237億円、1日あたりのお支払いは約45億円でした。これからも確実・迅速なお支払いに努め、お客さまのお役に立てるように確かな安心をお届けしていきます。

給付金
2,133億円
(103万5千件)
うち入院給付金・手術給付金
229億円
(28万3千件)

年金
2,910億円
(314万6千件)
うち個人年金
1,710億円 (36万6千件)



(2019年度上半期)